857
120
反数注意帳入

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』 請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

まて心ぢきなど口おしうゝぬが世なりおとろへ
ありさるを弱さりぬ寧ねの君とて、まなど
もよろしくうさ、おほうさもおとなびたる人なれど、
さらべきありくの御思りなどうせたまへばめし
まて、こと柴などの給てうきをまふ抱などのさまふ
さ風をゆしとおぼせなるべし、さうじこは、うく
うさてあり抱なげしされ後は、この交など乃衣
げまさし給時はすこしこいれまふ時もありなり、
あるまゝとおもふまはあらずかく心うきは乳色こゝぬ
まざもがれと、さすがまざれたる所つきておぼし
なり、夜はあいなくをのれたろげさうして、交を給
まくさ程まにほりて、つくろひおもすさ後、おや
まはあらでむつしきれさうしら人のさすがり
衣まこしまふ寧ねの君なども、人のれいへ罪えん
こともおぼしずまづしくてねたるを、むもれたり
とひきつこまへば、いとワりなしや夕やこゝ也て、おぼ
つるまき夜の乳色のくまもいしまま、打しありたる
交のれけるひも、いとえんなり、うちよりほのあく追

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

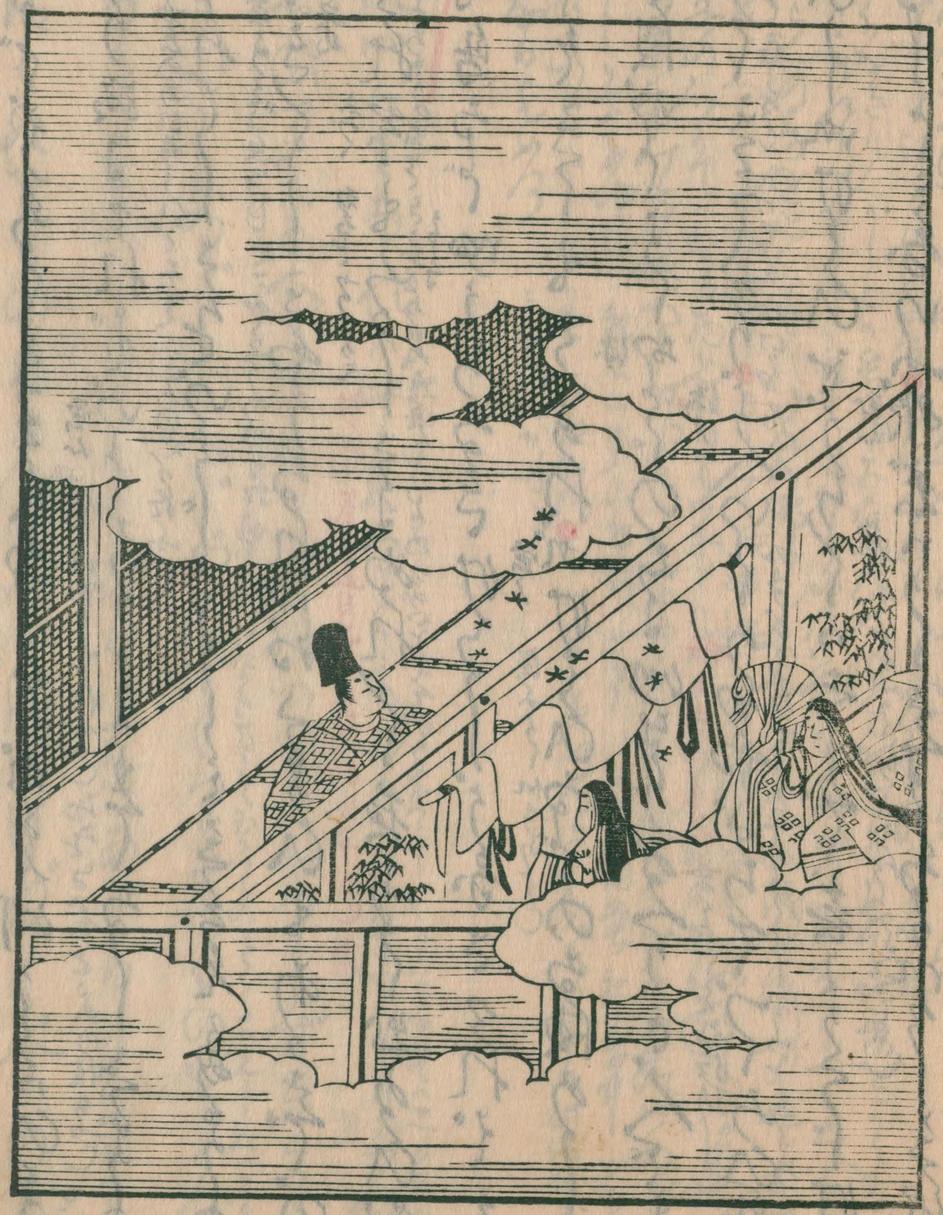
国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

寿
手ツガヒハ馬ユミノ時二人ヅヽカケテ射ル事欲彼夫勘之一事

さしのぞきまひて、中ねの[illegible]のけ[illegible]のまけがひ
のけいでよ、とのこども引つれて、[illegible]ぬよ
いひしを、[illegible]心しまへ、まぐあるさ程よこるん
[illegible]あやさく寝まは、けざとおしずしのぶること
ともこのこころのさしつけて、とつひもれし
まへだ、なのづくことくしくるんあるなよりい
志まへなど罪もまふ、むまぐのおとぐいとまるの底
よりことをすほどをとらず、けうさ人ぐ、けさどの
戸あけてもれこうや、左のけうさまいとよしあるる
官人あはりうころなり、をうくの夜上人ぐりをとる
まじとの給へバ、[illegible]こんことはいとおしとおも

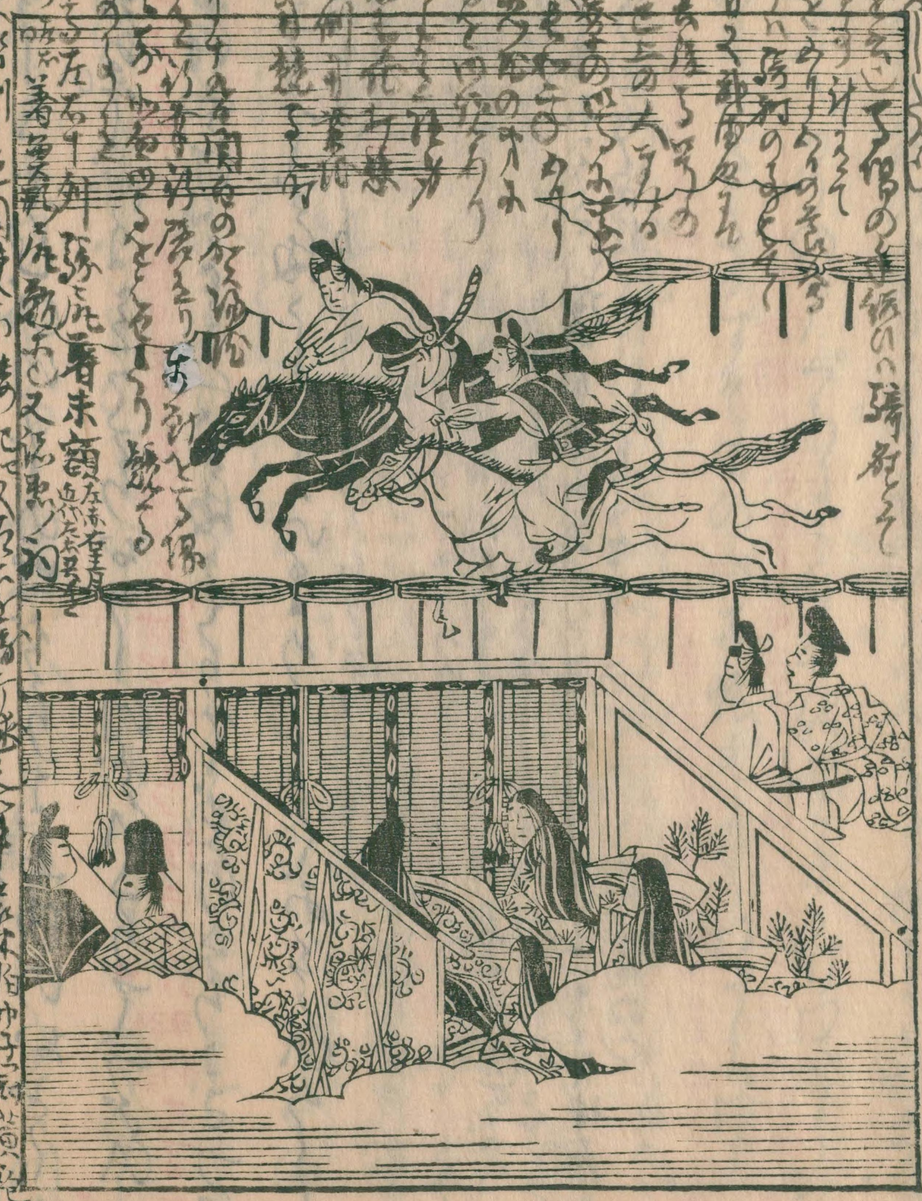
花手ツガヒハ左近ノ真手結也又目又目二アタレリ夕第中将左近ナル左ニシノコドモ引ツレ
ズル由ヲ行也

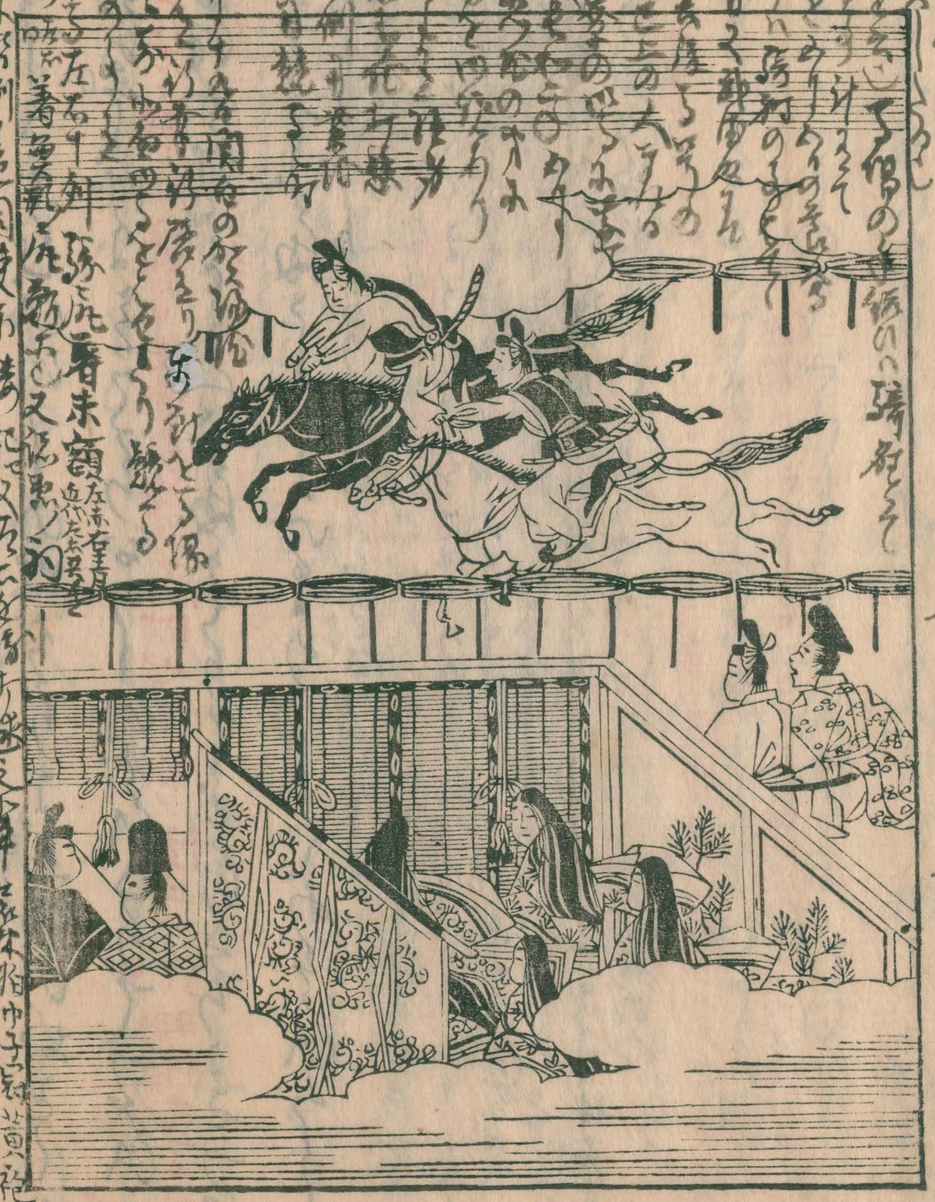
添訂 夕ノ[illegible]

又月四日ヲ荒ラ手番又日ヲ[illegible]

へるも基の御方よりもけらりべるぞ抱えるけるを
きてらうのうぐらまこうすあ御やうまうけけてして
いまめきたるすそごのれ本蛇だてけてけらは
しもづへるぞさ海ふふさうふぐれのあるゑふ
二藍
ふあいのうすもれくうぐこそうけらもべぞ西乃
基のあるめるこれましくあれたるうぐり四人志も
檉ハ面薄色裏青也スソゴハスソシ紫二染メルシ云ヘシ
げうへいあふらのすそごのもなぞしこの若紫の色
しらうかしうさぬけふのうそひだあり
こさひとへかさのまなぞしこがさのうぐりんなぞ
おほとうてをのくいどこがほなるもてあし
ぶあり けりやあるあ長ぐへなどはめ御そけ

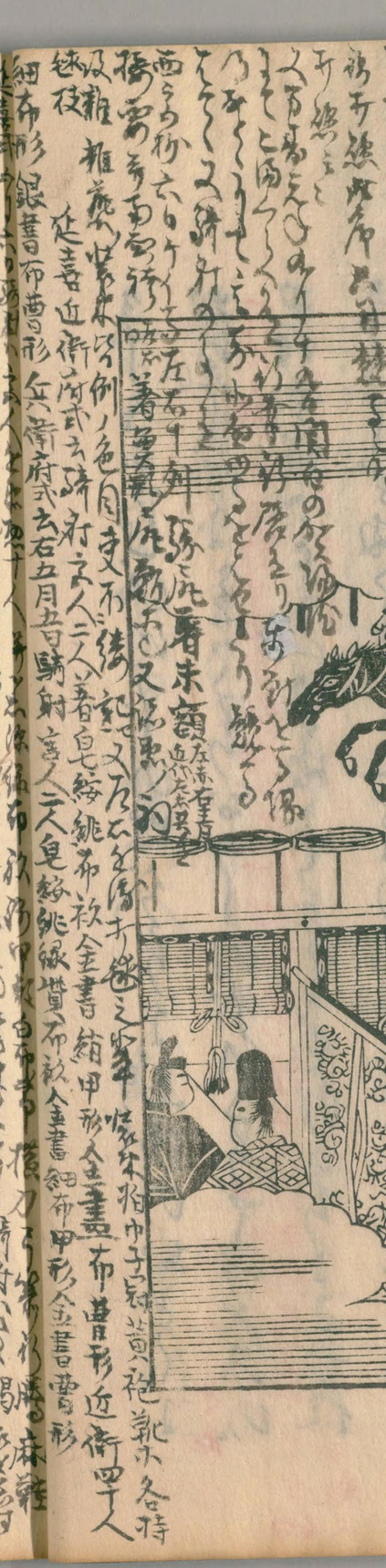
なしきぢむひけじの時だりは馬場のおとぐは
出ぬてげまこそうちおけしけどひたりてつぐひの
左太ノ騎射ハ云ヲ也中々将ハ不射也六条ノ院ニテハ羽林ニ立ヲ二ノリテ的
おほやけごとまはさ海かたりて　をけたちかさつれ
ヲ射之
まつりてさ海こそりいまめしくおそびくし





国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

そのこまもすさめぬ草と名にたてる汀の
あやめけふやひきつるとおほどかにきこえ給ふ
かりのことにもあらねど哀とおぼしたり
にほどりにかげをならぶるわかごまはいつか
あやめにひきわかるべきあいだちなき御ことども
なりや朝夕のへだてあるやうなれどかくて見
たてまつるは心やすくこそあれとたはぶれごとなれど
のどやかにおはする人ざまなればしづまりて聞え
なし給ふゆかをばゆづりきこえ給ひて御几帳ひきへだてゝ
おほとのごもるけぢかくなどあひしらひきこえ給ふすぢは
いとにげなかるべきすぢにおもひはなれはてきこえ

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』 請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

ことつけて物語はすてがたくおぼしたり。こまの

物語の絵にてあるを、いとよくかきたる絵とて

御らんず。ちいさき女君の何心もなくてひるね

し給へる所を、昔の有様おぼし出て女君は見

給ふ。かゝるわらはどちだにいかにされたりける。まろ

こそ猶ためしにしつべく心のどけさは人に似ざり

けれと聞え給へば、げにたぐひおほからぬ事ども

はこのみあつめ給へりけりかし。姫君の御前

にて、此よなれたる物語などなよみきかせ給ひそ。

みそか心つきたるもののむすめなどは、をかしとには

あらねど、かゝる事よにはありけりと見なれ

給はんぞゆゝしきやとのたまふもこよなしと対の

御方きゝ給はゞ心へだて給ひつべくなん。うへ心あさげなる

人まねどもは見るにもかたはらいたくこそ。うつぼの

ふぢはらの君のむすめこそ、いとおもりかにはか

ばかしき人にて、あやまちなかめれど、すく

よかにいひ出たるしわざも、女しき所なかめるぞ。

ひとやうなめるとのたまへば、うつゝの人もさぞある

べかめる。人々しくたてたるおもむきことにて、

よきほどにかまへぬや。よしなからぬおやの心とゞ

めておふしたてたる人の、こめかしきをいけるしるしにて

おくれたる事おほかるは、なにわざして

枕草子ニモ物語ノ名ニ出セリ

源詞

物語ノ了

好ミアツメ之

是又物語ノ了

源詞

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用

857
120

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『源氏物語』　請求記号 857-120

ガラス使用